

時を経ても、
続く価値を。



叢山の反射炉



セキスイハイム工場

カタチは違いますが、想いは同じです。



昨年7月、世界文化遺産登録が決定してから瞬く間に有名になった叢山の反射炉です。(写真上)
幕末期の代官 江川太郎左衛門(英龍)が手がけ、後を受け継いだその子英敏が完成させました。
反射炉とは、金属を溶かし大砲を鑄造する炉。稼働した反射炉が現存するのは世界でもここだけ。
私たちの街には、いつまでも変わらぬ日本の財産があります。
セキスイハイムも「60年以上の永きに渡り、安心して快適に暮らせる住まいの提供」を理念に、
「住まい」という財産を創出し続けてまいりました。ものづくりのカタチは違っていても想いは同じ。
これからも世代を超えて受け継がれる、価値ある住まいづくりをめざします。

迎春

旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本年も宜しくお願い申し上げます。

セキスイハイム東海

〒430-7725
浜松市中区板屋町111-2(アクトタワー25F)

☎ 0120-000-816

816t

検索

宅建 / 静岡県知事(8)第5528号 建設業 / 静岡県知事(特-27)第8673号 (公社)静岡県宅地建物取引業協会会員 東海不動産公正取引協議会加盟

鈴木進太郎

